

宮城県ケアマネジャー協会 塩釜（二市三町）支部総会&定例会

平成28年7月2日(土)14:00~16:00

多賀城市文化センター2階研修室

地域で暮らし続けることを支援する

~ケアマネジャーとの連携から見たもの~

訪問看護ステーションまつしま 所長 岩淵純子先生



多賀城市文化センター



藤支部長の挨拶



理事の紹介



講師:岩淵純子先生



講義中の様子

訪問看護の事業内容について説明。

高齢者だけではなく、赤ちゃんから高齢者まで幅広く看護を行っている。以前ケアマネジャーとしての勤務経験があり、その中で感じたことも講話される。医師との連携のポイントとして、要件をまとめて1分以内で伝えること、主治医もケア内容を気に掛けている場合もあるのでケアプラン提出も連携に有効であること等の実践的なお話がありました。認知症の方を支援する紹介がありました。つながりマップや連絡先一覧表を作成したりと様々な工夫をされており、見えにくい行動パターンを把握することができたそうです。支援者側には信頼関係作りが大事であり、お互いの専門性、意見を尊重することが本来の連携なのではないでしょうかというお話をされておりました。地域包括ケア実現の為、私達が多職種連携・チームアプローチをもっと学ばなければならないと思いました。岩淵様、お忙しいところ貴重なご講義をいただき、誠にありがとうございました。